

出前講座報告書

実施日時	2022年8月6日 9:50~11:20	主催者名	弘前暮らしの保健室
講師名	菅原実冨樹	会場名	清水交流センター
テーマ	高齢者のくすりの付き合い方		
参加人数	10人	報告者	菅原実冨樹 鈴木健仁

【講座内容】

○処方箋とは

- ・医師が発行する、薬が記載された書類。処方箋がないと調剤できない。有効期限は4日間。
- ・記録ができる。薬を自分で確認できる。薬剤師が専門家としてチェック。薬局を選択できる。

○調剤薬局、かかりつけ薬局とは

- ・保険薬局⇒公的保険制度に基づいている、調剤薬局⇒医薬品の調剤を行う薬局
- ・かかりつけ薬局⇒身近で相談できる薬局(病歴や体質等の理解)

○高齢者とくすりの付き合い方

- ・飲んでいる薬を知っておく(お薬手帳等)、飲み方・使い方の正しい知識をもつ、自分で調整しない
- ・飲みにくい、余っている、時間が合わない、副作用は医師、薬剤師の相談する
- ・かかりつけ薬局、薬剤師をもつ

○コロナ治療薬と予防接種について

- ・治療⇒抗ウイルス薬(飲み薬、点滴薬)、中和抗体薬、感染によって引き起こされた炎症の暴走を抑制する薬
- ・予防接種⇒発症を予防する高い効果あり、重症化を予防する効果も確認
- ・変異型にも、ワクチンの効果は若干下がる可能性はあるが予防効果はある

【質問内容】

- ・かかりつけ薬剤師は何人もいる所でもOKか?⇒指名してもらえればOK
- ・検査キットの状況は?⇒無料と有料がある。
- ・発熱外来に行っても自家用車が無い時の待機は?⇒救急の場合は救急車を呼ぶ。

《気づいたことや今後の教訓など》 菅原実冨樹

- ・今回要望された内容が大きく分けて4つあり、スライドの枚数が80枚を超えてしまった。その理由で資料は配布しなかったが、資料が欲しそうな方々もいたので次回以降はスライドの枚数を減らしたい。
- ・アンケートの結果より、薬の保存方法が知りたかったとのことで次回以降は取り入れていきたい。

